



古湯温泉

金立山の西方，脊振山と天山の山峡にあり，美人湯としても有名な古湯温泉は，2200年前に徐福が発見したと伝えられています。湯の神のお告げによって温泉を発見し，この湯守となったと言われているのです。彦山大権現には木造の徐福が祀られています。

武雄温泉（武雄市武雄町）



武雄温泉と蓬莱山

楼門がシンボルとなっている武雄温泉にも徐福伝説があります。温泉を見下ろす蓬莱山は徐福一行が仙薬を探し求めた山としても知られています。

黒髪山（有田町）



黒髪山

標高516mの黒髪山は山岳信仰の霊場とされてきました。ここにも蓬莱伝説があります。

徐福一行は各地の山に入って仙薬を探し求めました。

黒髪山の来訪については驚くべき話があります。しょうわ41年1月に雑木林から「阿房宮朝硯」と書かれた硯が発見されたのです。これは、佐賀市が発行している『太古のロマン 徐福伝説』に書かれていることで、徐福が確かにこの地にいたことを示す物ではないかとも考えられます。因みに「阿房宮」は秦の始皇帝が建てた宮殿で、「アホ」という言葉の語源ともなっています。

犬走天満宮（山内町）